



1.アーチ型の窓をそのまま活かした2階のベッドルーム。壁のイラストは高島屋グループの制作会社ATAのデザイナーによるもの。ダイニングやキッチンもある。 2.3.当時のデザインを残した重厚なエレベーター。建物は古典様式にアール・デコ調の装飾デザインが取り入れられている。

道 頓堀などが近く大阪観光にも便利な場所、大阪市浪速区に建つシタディーンなんば大阪。国の有形文化財である高島屋東別館をリノベーションしたホテルだ。「改装前に見学をしたのですが、どこをどう残し、かつホテルとして快適な場所にするかが課題でした」そう話すのは、プロジェクトの開業運営準備責任者の山根由夏さん。「例えば、エレベーターのフレームは当時の意匠を残していますが、中の機械は最新のもの。すると、各階で止まった時にほんの少し段差ができてしまいます。お部屋も配管工事をする事で、段差が生まれてしまう。そこで、設計、工事の方々と話をして、分からない

程度にゆるやかなスロープを作ることにしました。当時の建築を残そうとすると、ちよつとした不具合が表れる、その連続でした」シタディーンは、フランス発祥のホテルブランドだ。古い建物をリノベーションすることは、ヨーロッパではよくあること。元の建物を最大限に活かすノウハウがあることで、現在のリノベーションが実現した。「お部屋はすべて、窓のあるスペースに作りました。ただ、窓のサイズや形によって部屋の仕様が少しずつ異なります。もともとあった梁や柱、窓、天井のデザインなど、画一的でないリノベーションホテルならではの雰囲気



Information -
■シタディーンなんば大阪
連絡先 / 06-6695-7150
住所 / 大阪府大阪市浪速区日本橋 3-5-25
https://www.citadines.com/ja/japan/osaka/citadines-namba-osaka.html



タカシマヤカードインフォメーション2月号P3にて、「往復新幹線のぞみ利用 大阪フリープラン『シタディーンなんば大阪』に泊まる3日間」をご紹介します。

department store



Citadines
Namba Osaka

昭和初期を代表する百貨店建築のひとつ、高島屋東別館。2020年1月に「シタディーンなんば大阪」としてリノベーションオープンした。

有形文化財である百貨店の歴史を残す滞在型ホテル。

text: Yoko Yoshida



楽しんでもらえと思っています」

長い廊下や高い天井など、百貨店であったことがうかがえる贅沢なスペースも特徴だ。

「歴史を感じる建物ですが、インテリアは自室でくつろげるようなモダンな内装にしています」当時の考え抜かれた意匠と現在のデザインが融合されたホテルで、リラックスしたい。

SPECIAL INFORMATION



ザ・ホテル青龍 京都清水 客室の一例

学び舎からホテルへ。 温かな記憶を 未来へつなぐ。

京都の東山、歴史地区に位置する「ザ・ホテル青龍 京都清水」。昭和初期に建築された小学校の面影を残しつつ、昨年の3月に上質なヘリテージホテルとしてコンバージョンしました。日本の伝統と文化が息づく京都の地で、学び舎として地域に愛されてきた温かな記憶を未来へつなぎ、新たな歴史を刻んでいきます。この春、桜を愛でながらお食事や観光も楽しめる宿泊ツアーをご用意しました。



秀吉公ゆかりの寺「高台寺」



1.ザ・ホテル青龍 京都清水 外観
2.敷地内にあるレストラン「ブノワ 京都」の料理の一例

～秀吉公ゆかりの寺「高台寺」を早朝に貸切～
古都に咲く桜を愛で、ラグジュアリーホテルで寛ぐ 2日間
ご出発日 2021年3月29日(月)
料金 お一人様代金(2名様1室) 東京駅発着 198,000～208,000円
／京都駅発着 168,000～178,000円
※1人部屋利用追加代金70,000円。※デラックスツインのみ
※詳しくはP36をご覧ください。
●事前に予告なくスケジュールが変更、また、やむを得ない事情により催行を中止する場合がございます。